

## 促成イチゴの収穫前進に関する研究

## 第 4 報 低温処理による作型の設定と苗の生育

松尾良満・\*井本一仁・\*井上萬次 (佐賀県畑作試験場・\*上場農業協同組合)

Yoshimitsu MATSUO, Kazuhito IMOTO and Manji INOUE : Early Harvesting Time of Strawberry Foreign Culture  
4. Cultivation Type by Low Temperature Treatment and Its Seedling Growth

佐賀県のイチゴ産地は、1986年256ha, 1531戸で栽培され、1987年は287ha, 1661戸、1988年は、375ha, 1900戸を目標に産地拡大がなされている。しかしながら共同出荷の始まりは、花芽分化が初秋の気温に左右されるため、1983年、85年、86年は、出荷計画より収穫時期が遅れ、市場の信頼を失う結果となった。このようなことをなくすためには、人工的に花芽分化期を制御し、プログラム生産による計画出荷体制を確立する必要がある。苗を低温処理する方法によって、収穫前進、プログラム生産、作型設定を1985～86年に検討した。

御協力いただきましたイチゴ生産者、農協の各位に感謝申し上げます。

## 1. 試験方法

1985, 86年ともイチゴ産地の生産者がポット育苗した「とよのか」を供試して、共同研究を行い、14～15℃±1℃の暗黒条件で、15日間低温処理を行い、出庫翌日に定植した。その後は佐賀県の促成イチゴ栽培基準にあわせて、単棟パイプハウスにて実施した。施肥量は、N13

～14kg, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 21～22kg, K<sub>2</sub>O 14～15kg/10a を基肥に施用し、1985年は10月31日、86年は10月17日にビニールを被覆した。入庫は、1985年が8月12日、21日の2回、86年が8月12日の1回実施し、定植床は、花芽分化確認までしゃ光し、その後追肥して除去した。

## 2. 結果及び考察

花芽分化期 佐賀県内の平均分化日は、1985年9月21日～24日、86年9月16日～20日であったのに、低温処理した苗は、出庫後3～5日目に分化し、8日目には分化が終了し、8月末～9月初めに花芽分化し、10～17日間早まった。しかも内葉数は、ポット育苗より1枚少ない。プログラム生産 入庫から収穫までのプロセスは、第1表の結果から、第1図のように80～85日(11月上旬出荷)、また11月20日以後は90～95日間必要であり、このことから第2表のような計画出荷作型を設定した。

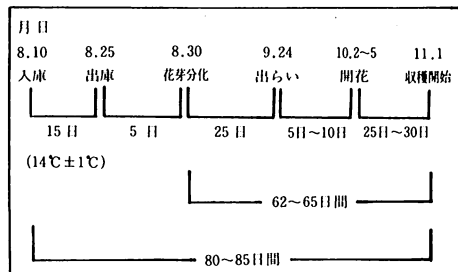
低温処理と苗の生育 入庫前の葉中N含量は、高いと花芽分化率が低下し、第2図より1.3～1.5%が適当であり、暗黒条件で消耗の小さい健苗育成が重要である。

第 1 表 低温処理時期と収穫開始時期との関係(1985～1986)(日数は入庫～収穫まで)

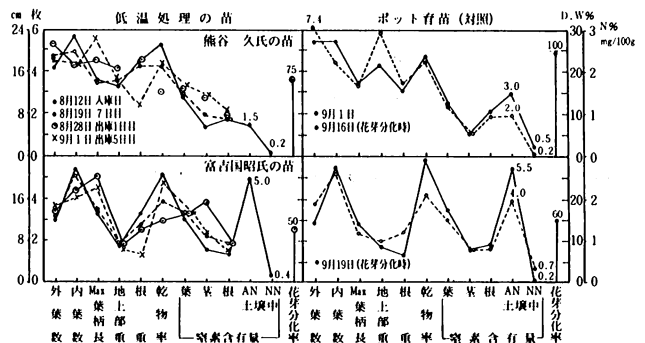
昭60第1回処理 (8.12～8.27)				昭60第2回処理 (8.21～9.6)				昭61低温処理 (8.12～8.27)			
育苗者	出らい	開花	収穫(ポット)日数	育苗者	出らい	開花	収穫(ポット)日数	育苗者	出らい	開花	収穫(ポット)日数
青木久	月日	月日	月日(月日)日	青木久	月日	月日	月日(月日)日	熊谷久	月日	月日	月日(月日)日
手島経	9.29	10.7	11.5(なし)85	手島経	10.10	10.17	11.22(なし)93	富吉国	10.4	10.14	11.10(12.1)90
手島一	9.25	10.1	11.2(1.27)82	手島一	10.8	10.17	11.22(1.27)93	富吉俊	10.7	10.20	11.12(12.19)92
永田文	9.27	10.4	11.2(1.21)82	永田文	10.10	10.17	11.22(1.21)93		10.4	10.14	11.10(12.15)90
	10.22までなし		1.8(1.27)149		10.12	10.22	11.28(1.27)99				

第 2 表 低温処理による作型

作型	入庫(株冷)期間	入庫～収穫日数
1. 11月1日出し	8月10日～8月25日	80～85日
2. 11月10日出し	8月16日～8月31日	
3. 11月20日出し	8月21日～9月5日	90～95日
4. 12月1日出し	8月26日～9月10日	



第 1 図 11月1日出荷開始のプログラム(とよのか)



第 2 図 低温処理の苗とポット育苗の苗の育苗者間の比較 (1986)